

つねに時代の先へ新技術と新発想でお応えいたします!

皆さま、いつも大変お世話になっております。

日頃お客様から頂く、要望・ニーズを積極的に捉えお応えする中で、今後、自社製品(e-pilenext)以外の工法につきましても、各同業連携会社の協力のもと、建物条件・地盤状況・作業環境に応じた、幅の広い最適な杭基礎工法のご提案を行って参ります。どうぞ引き続き、杭基礎・地盤改良、また、近隣ボーリングデータ等に関しましてのご相談、何なりと申し付け下さいませよう、お願い申し上げます。

※ 今後ともよろしくお願ひいたします。 社員一同

■工法提案例

地盤調査データ	鋼管杭(e-pile next)	既成コンクリート杭	現場造成杭(拡底)
	<p>e-pile next工法は、鋼管の先端に菱形孔を設けたクロス状の拡翼を装着した鋼管杭であり、専用の杭打ち機で地盤に直接回転貫入をさせ、基礎杭を構築する工法です。回転貫入であるため、低騒音・低振動・無排土施工が可能です。</p>	<p>標準の既製コンクリート杭を使用するプレボーリング系高支持力工法である。掘削装置を用いて掘削液を吐出しながらプレボーリングを行い掘削孔を築造する。所定の深度まで掘削した後、根固め液・杭周固定液を注入し、杭を所定の支持層に1D以上貫入させます。</p>	<p>トリリングバケット(回転バケット)により掘削・挿入する。孔壁の保護は、表層部では表層ケーシングを建て込み、以深には安定液で孔壁を保護する。掘削完了後、所定の形状に製作された鉄筋かごを孔内に建て込み、トレミーでコンクリートを打込み杭を造成します。</p>

**ご提案**  
させていただきます。

## e-pile next

国土交通省大臣認定工法

公共土木・公共建築での活用拡大  
国土交通省「NETIS」

登録番号: KT-160071-A

- |   |   |  |
|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>国土交通大臣認定</li> <li>TACP-0483 砂質土盤(硬質土盤含む)</li> <li>TACP-0484 粘土質土盤</li> <li>日本環境協会</li> <li>エコマーク認定 08 131022号</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>日本建築センター</li> <li>BCJ評定-FD0540-01 砂質土盤</li> <li>BCJ評定-FD0541-01 硬質土盤</li> <li>BCJ評定-FD0542-01 粘土質土盤</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>基礎評定(引抜支持力)</li> <li>砂質土盤</li> <li>硬質土盤</li> <li>粘土質土盤</li> </ul> |
|---|---|--|

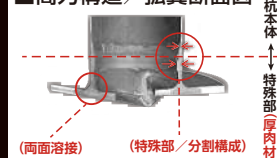
全ての鍵は杭先端にあり

■ 全ての鍵は杭先端にあり

杭基礎は建物荷重を支持地盤へ伝達させる最も重要な役割であり、故に、杭先端拡翼部の貫入(掘削)性、変位・変形・破断などを発生させない高い性能が要求されます。

- 貫入性の問題を・・・「**菱型穴**」により解決しました。
- 拡翼変形の問題を・・・「**特殊部**」により解決しました。
- コストの問題を・・・「**自社施工**」により解決しました。

■ 高力構造/拡翼断面図



■ FEM解析図



建築・土木・鉄道、さまざまな場面で活躍しております。

e-pile

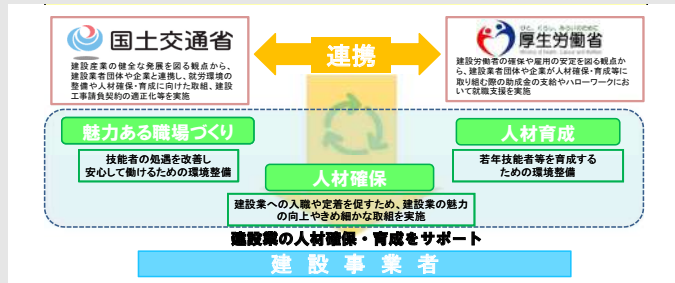
検索



## 建設業の人材確保・育成に向けて

建設業の技能者の約3分の1は55歳以上となっており、他産業と比べて高齢化が進行しています。このような中、建設業が引き続き「地域の守り手」として役割を果たしていくためには、将来の建設業を支える担い手の確保が急務となっております。

特に若者や女性の建設業への入職や定着の促進などに重点を置きつつ、働き方改革を更に促進し、魅力ある職場環境を整備することにより、中長期的に人材確保・育成を進めていくことが重要です。国土交通省と厚生労働省は、引き続き、連携して関係施策を実施し、建設業の人材の確保・育成に一層取り組んでまいります。



### 取り組みのポイント

#### 「人材確保」

- 建設業への入職や定着を促すため、建設業の魅力の向上やきめ細かな取り組みについて
- ・誰もが安心して働き続けられる環境の整備(社会保険加入の徹底・定着等)
  - ・建設事業主等に対する助成金による支援【継続】
  - ・ハローワークにおける人材不足分野のマッチング支援【拡充】
  - ・高校生に対する地元における職業の理解の促進支援【継続】

#### 「人材育成」

- 若年技能者等の育成等の環境整備について
- ・地域建設産業の生産性向上及び持続性の確保
  - ・建設キャリアアップシステムの普及・活用
  - ・中小建設事業主等への支援(建設労働者育成支援事業等)【継続】

#### 「魅力ある職場づくり」

- 技能者の処遇を改善し、安心して働けるための環境整備について
- ・建設産業の働き方改革の実現
  - ・デジタル・ガバメントの推進
  - ・働き方改革推進支援助成金による支援
  - ・働き方改革推進支援センターによる支援
  - ・雇用管理責任者等に対する研修の実施

#### お問い合わせ先

国土交通省不動産・建設経済局建設市場整備課 河村、加藤  
TEL: (03)5253-8111(内線24829、24824)  
直通 03(5253)8281 FAX: 03(5253)1555

※詳細は国土交通省のホームページをご覧ください。

## ワンポイント 健康コラム

### 日照時間とカラダの関係

秋も終わりにさしかかり、ずいぶん日が短くなりました。実際、秋から冬にかけての日照時間は夏至の時期に比べると3割ほど短いといわれています。今回は、日照時間による体の変化と対策をご紹介します。

#### 【日照時間による体の変化】

##### ① 体内時計の調節

体内時計を整えることは健康にとって大事なことです。朝、光が目に入ることによって体内時計がリセットされますが、日の出時刻が遅くなるとズレが生じます。

##### ② 食欲のコントロール

「セロトニン」という言葉を聞いたことがありますか。これは脳内にある神経伝達物質のことで、太陽をたくさん浴びると分泌が盛んになります。不足すると、食欲が増加して過食気味になることがあります。

##### ③ 不安やうつ

セロトニンは精神を安定させる働きもしています。ドパミン(喜びや快楽)・ノルアドレナリン(恐怖や驚き)などをコントロールしています。セロトニンが低下すると、攻撃性が高まったり、不安やうつ・パニック障害などの精神障害を引き起こしたりするといわれています。

※セロトニンは人間の精神面に大きな影響を与える、幸せホルモンです。不足すると、気分の落ち込みや意欲の低下、怒りっぽくなる、食欲が増加して過食気味になるなどの症状が出ます。このような状態が続くと、うつ病や不眠症などの精神疾患にもなりやすいといわれています。

#### 【セロトニンの増やし方】

##### ① 日に当たる

短い日照時間の中でもなるべく太陽に当たり、セロトニンの分泌を増やしましょう。

##### ② リズム運動

呼吸や咀嚼、そしてウォーキングなど一定リズムでの動きもセロトニンを分泌します。体を動かすことは気分を晴れやかにし、ぼーっとした気分も改善してくれます。

##### ③ 食事

セロトニンは「トリプトファン」と「ビタミンB6」から合成されています。トリプトファンは肉・魚・豆などのたんぱく質に多く含まれるので不足しないようにしましょう。ビタミンB6は、赤身の魚や肉類、レバー、豆類、果物に多く含まれます。また、ごはんやパン、麺や芋などに多く含まれる炭水化物はトリプトファンの吸収を助けてくれます。

なんとなく薄暗い冬季もすっきり元気に乗り切りましょう。  
インフルエンザや風邪にもお気を付けください。

## 経理マンが行く

### Tile

あっという間に11月になってしまいました。今年の1月に誰がこんな今年を想像したでしょうか。気がつけばあと1ヶ月となってしまう、私としてはあまり充実感のない年となりそうなので、そうならないように少しずつ元の生活を取り戻しているところです。

さて、最近、歳のせいなのか物忘れがとて多くなりました。例えば置いたずの物が無い。「あれ?どこだっけ?」状態です。その後、とんでもない場所から出てきたり、なんで?と思うところからサラッと出てくるのは当たり前。きつと、心ここにあらずの状態です。そんな方達に少し朗報です。東急電鉄が10月26日、探し物検知サービス「Tile」を活用した忘れ物検知・追跡サービスを東急線全路線88駅で開始しました。Tileは、鍵やサイフなどに専用の電波タグを取り付けておくことで、忘れ物がどこにあるのかを自動通知してくれる忘れ物検知サービスです。東急電鉄では東急線全路線の88駅に、Tileが発するBluetooth電波を検出する「Tileアクセスポイント」を設置、忘れ物が駅の窓口に届けられると自動接続して、その忘れ物がどこに届けられたのか位置情報までも持ち主に通知してくれます。また、タクシーに忘れ物をした場合でも大丈夫です、安心してください。別途、主要都市で約3万台の「Japan Taxi タブレット搭載タクシー」もTileアクセスポイントとして稼働していますので、タクシーでの忘れ物もちゃんと教えてくれます。東急電鉄によると、東急線全線で年間約37万件(2019年度)の忘れ物が発生していて、そのうち落とし主への返還率は約40%だそうです。

忘れ物第1位は「傘」(全体の15%)、第2位は有価証券類、現金(それぞれ10%)、3位は衣類・履き物類(9%)、ハンカチやキーホルダーなどの生活用品(9%)です。確かにサイフやスマホを落とすと大変困りますよね。当然、慌てて駅に問い合わせをするわけですが、実は駅でも、管理作業や保管場所の確保など、駅員の業務負担が増える課題が生じています。東急電鉄は2019年7月に導入した同系の忘れ物追跡サービス「MAMORIO」と共に、追跡サービスを利用してできる環境を整えることで、顧客サービス向上と忘れ物の返還率向上を図りたい考えです。同様のサービスをJR東日本(上記同様「MAMORIO」)でもしており、東京駅、上野駅、大宮駅、千葉駅の4駅は専用アンテナ「MAMORIO Spot」がすでに導入済みで、次いで横浜駅や成田空港駅、八王子駅といったJR東日本の首都圏の駅のほか、長野駅などの新幹線が停車する駅など、全51駅でサービスが実施されています。他に東京メトロや鉄道各社でも取り組みが進んでいます。Tileタグは、キーホルダー装着タイプ、薄いカードサイズ形から、スマホなどに装着できそうなシール付き小型モデルなどがあり、1つ2900円前後から購入できます。

とはいえ、私のように、そもそもスマホ自体を忘れるような人では何の役にもたちませんが・・・Go To トラベルキャンペーンで、電車やタクシーを使用する機会が多くなるこの時期に一つ用意していても良さそうですね。